株式会社 山口銀行

株式会社日本テクニカルプラントの「SDGs経営立ち上げ支援サービス」利用による 『SDGs宣言』策定について

山口銀行(頭取 曽我 徳將)は、持続可能な社会の実現に向けた取り組みとして、「SDGS経営立 ち上げ支援サービス」を開始しており、お客さまのSDGsに関する取り組み状況の診断と今後の課題 抽出を行うことで、『SDGs宣言』の策定に向けた支援を行っております。この度、当サービスを通じ て、『SDGs宣言』を策定されたお客さまについて、下記のとおりお知らせします。

当行は、地域の皆さまと共に歩み、共に成長するため、様々な事業活動を通じて、多様な課題の解決に 取り組み、地域の価値向上を実践していくことにより、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

記

1. 企業概要

企業名	株式会社日本テクニカルプラント
所在地	山口県下松市南花岡3丁目3番38号
代表者	岡村 幸次郎
業種	プラント設備設計業
URL	http://www.ntp1.co.jp/

※株式会社日本テクニカルプラントの『SDGs宣言』については、別紙をご参照ください。

2. 山口フィナンシャルグループのマテリアリティ

山口フィナンシャルグループは、持続可能な社会の実現に貢献していくために、「グループサステナビ リティ方針」を策定し、この方針に基づき、重点的に取り組むべきESG課題である「マテリアリティ」 を特定しております。本件は、12のマテリアリティの中で「②地域におけるイノベーション創出、地域 産業の成長サポート」の実現に資する取り組みです。



取り組み

①人口減少・少子高齢化への対応 ②地域におけるイノベーション創出、 地域産業の成長サポート

経済活性化への ③地域コミュニティとの連携強化 ④商品・サービスの安全性と品質向上 環境保全への

取り組み

⑤省資源・省/創エネルギーへの対応 ⑥大気汚染・気候変動への対応

⑦環境に配慮した商品・サービス開発



働きがいへの 取り組み

- ⑧人材育成・研修機会の創出 ⑨安心・安全な労働環境作り
- ⑩多様な人材の活躍

(ダイバーシティ&インクルージョン)



経営基盤づくり

⑪ガバナンス体制・内部統制の強化 (2)経営の透明性向上と説明責任

以上

【本件に関するお問合せ先】

ワイエムコンサルティング株式会社 担当:松浦 TEL:082-567-5280 事業性評価部 ソリューション推進グループ 担当:中原 TEL:083-223-3448



株式会社日本テクニカルプラント SDGs宣言

当社は、「成長と挑戦」という経営理念のもと、

事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、

地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2022年7月27日 株式会社日本テクニカルプラント 代表取締役 岡村 幸次郎

重点項目(ターゲット2030)

安全な製造設備の追求

お客様のお困りごとに迅速に対応できる機動力で、 安全で効率的な各種プラント設備の配管設計に取り組 みます。社員の安定的な確保と技術力向上を図り、お 客様の安定した生産体制の実現へ挑戦してまいります。

【主な取り組み】

火力発電(バイオマス)の設計、タンク・圧力容器設計 製図や設計強度計算、人材派遣





働きやすい職場環境づくり

社員全員が個々の能力を十分に発揮できる職場環境づくりを進めます。やまぐち健康経営企業の認証取得への取り組みや、メンタルヘルスケアに関する研修等、心と体の健康促進も取り組んでまいります。

【主な取り組み】

年齢、性別による差別の禁止、平等な待遇、ハラスメント相談体制、定期的な個別面談の実施、時短勤務、再雇用、分煙、コロナ対策、チャレンジ文化の浸透







環境に配慮した企業活動

気候変動等の環境課題を重要な経営課題として捉え、環境に配慮した経営の実現を目指し、環境負荷の 低減に取り組みます。取引企業が掲げる、二酸化炭 素排出量削減目標に寄与してまいります。

【主な取り組み】

設備のLED化、エアコン設定温度の取り決め、充電 式電池の使用、紙面の両面使い切り







地域社会への貢献

社会の利益へと繋げていくことを最優先に考えて 日々行動します。地域諸行事への積極的な参加や、 地域の皆様との連携を通じて、持続可能な社会の実 現に貢献してまいります。

【主な取り組み】

地元人材の採用、地場業者からの積極的な仕入





SUSTAINABLE GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、 持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決 すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。